

タンザニア連合共和国

キルワ道路拡幅計画

基本設計調査報告書

**平成18年3月
(2006年)**

**独立行政法人国際協力機構
無償資金協力部**

無償

JR

06-018

タンザニア連合共和国

キルワ道路拡幅計画

基本設計調査報告書

**平成18年3月
(2006年)**

**独立行政法人国際協力機構
無償資金協力部**

序 文

日本国政府は、タンザニア連合共和国政府の要請に基づき、同国キルワ道路拡幅計画にかかる基本設計調査を行うことを決定し、国際協力機構がこの調査を実施いたしました。

当機構は、平成 17 年 8 月 2 日から 9 月 4 日まで基本設計調査団を派遣し、調査団はタンザニア政府関係者と協議を行うとともに計画対象地域における現地調査を実施いたしました。帰国後の国内作業をもとに、平成 18 年 2 月 5 日から 2 月 14 日まで実施された基本設計概要書案の現地説明を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この報告書が、本計画の推進に寄与するとともに、両国の友好親善の発展に一層役立つことを願うものです。

終りに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成 18 年 3 月

独立行政法人国際協力機構

理事 小島 誠 二

伝 達 状

今般、タンザニア連合共和国におけるキルワ道路拡幅計画基本設計調査が終了いたしましたので、ここに最終報告書を提出いたします。

本調査は、貴機構との契約に基づき、弊社が平成 17 年 7 月より平成 18 年 3 月までの 8 ヶ月にわたり実施してまいりました。今回の調査に際しましては、タンザニア国の現状を十分に踏まえ本計画の妥当性を検証するとともに、日本の無償資金協力の枠組みに最も適した計画の策定に努めてまいりました。

つきましては、本計画の推進に向けて、本報告書が活用されることを切望いたします。

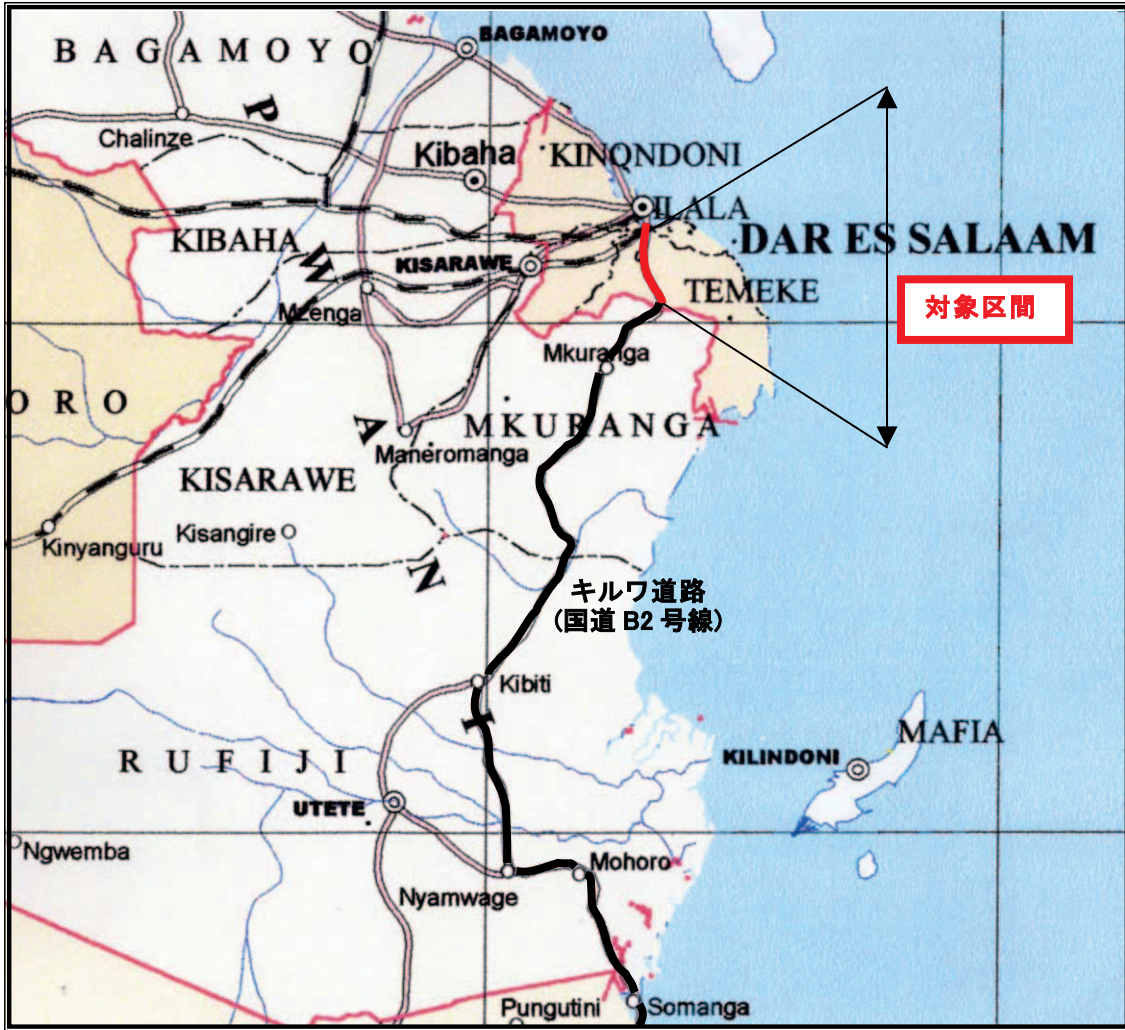
平成 18 年 3 月

株式会社建設企画コンサルタント

タンザニア連合共和国

キルワ道路拡幅計画基本設計調査団

業務主任 井上 尚三



タンザニア連合共和国
United Republic of Tanzania

面積：84.4万㎡ 日本の約2倍

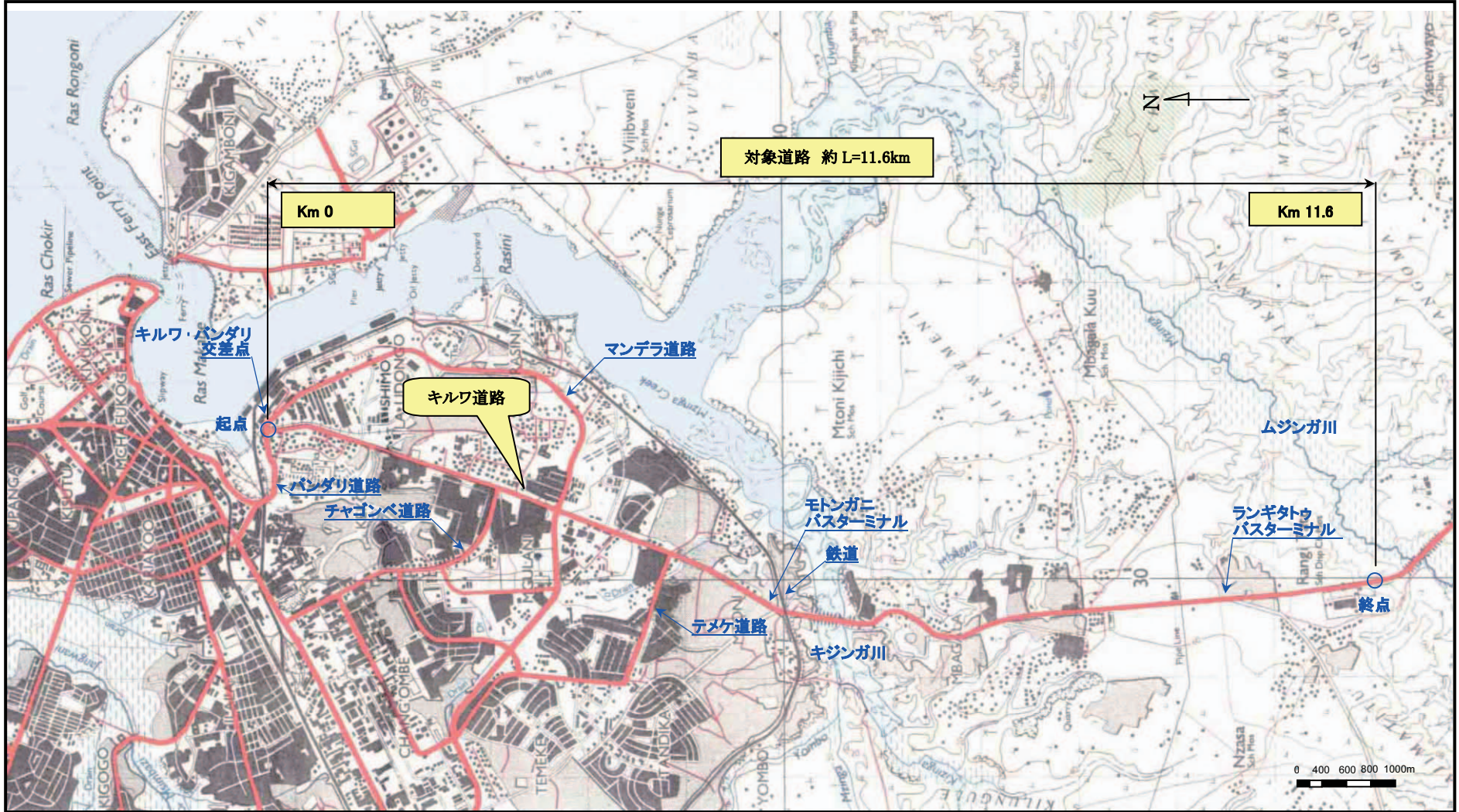
人口：3,697万人

一人当たりのGNP：270ドル

民族：バンツー系アフリカ人、インド人系アジア人

宗教：伝統的宗教、イスラム教、キリスト教

調査対象位置図



対象路線図



完成予想図

写真 1



プロジェクト始点付近での混雑状況



プロジェクト中間地点付近での混雑状況



プロジェクト道路を跨ぐ鉄道橋



既存のバス停



道路占有幅内にあるモスク



道路占有幅にかかるキリスト教系の墓地



キジンガ川にかかる既存ボックスカルバート



キジンガ川にかかる既存橋梁



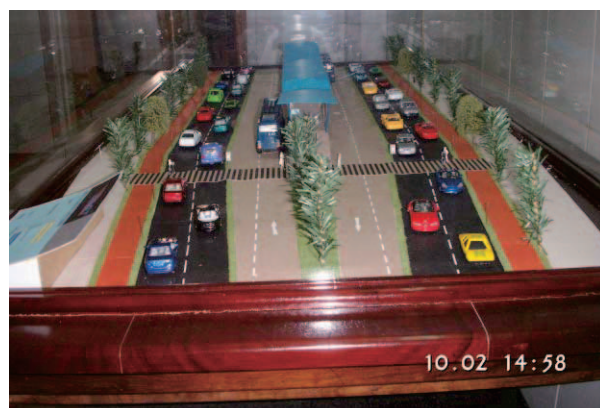
電線・水道管が組み込まれている共同溝



高盛土区間に設置された布団籠式擁壁



プロジェクト終点付近のランギタトゥバスターミナルの現状



キルワ道路中央部に予定されているバス専用レーン付設のバス停（ミニチュアモデル）